

パブー非公式勝手マニュアル

パブーで遊んでみよう

製作 アイソメ万太郎



はじめに

「パプーで遊んでみよう」の第2弾です。

今回は、行揃えやリストなど行単位でのテキストの装飾方法を扱っています。

また、行間の調整やリストマークの変更など、HTMLエディターを使ってHTMLの編集を伴った装飾方法にも触れています。

そのためパプー特有の動作よりも、HTMLとCSSを使ったWebページの編集に似たような内容ともなっています。

前はパプーをいじっていて気が付いたことを書いていましたが、今回はこのマニュアルを作っていく上で調べたり試行錯誤したことを反映しています。

その上で、マニュアルとか小説、エッセイのような長文テキストを表示するのに便利そうなものを書いていきます。

前回と比べて、ちょっと上級者っぽい内容になっているかもしれませんが、どうかお付き合いくださいませ。

本書の内容は執筆時点でのパプーの挙動を元に書かれています。パプーのバージョンアップに伴い、本書と内容が異なる場合があります。

本書の内容はパプーのページ編集画面を操作しながら、気が付いたことをメモしたものがベースとなっています。

したがって仕様に基づいた記述ではありませんので、あらかじめご了承ください。

パプーの仕様に関するお問い合わせなどは、運営サイトへお訊ねください。

目次

1. テキストはエディタで編集
2. WORDからテキストを貼り付ける
3. リスト
4. インデント
5. 行揃え
6. リンクを設定する
7. 水平線
8. 行間を設定する
9. 文字間隔を設定する
10. 行頭を一字下げる
11. 上付文字・下付文字
12. 文字の背景色を付ける
13. 中国語を扱う

1.テキストはエディタで編集

テキストを入力・編集する場合は、自分が使っているテキストエディタからコピー＆ペーストする方が便利です。

改行もきちんと反映されます。

また、うっかりブラウザが落ちて、入力したテキストが消えてしまった...ということがあるかもしれません。

パプーの仕様になかったXHTML（ePub）が用意できるなら、[HTMLエディター]に貼り付けてもいいかもしれません。

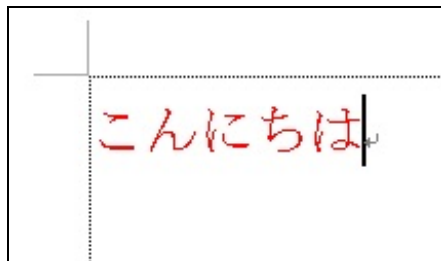
（余談ですが、InDesignから書き出したePubでもテキストは表示できました）
ただし残念ながら、今のところePubを直接アップロードすることはできません。

また、PDFのアップロードにも対応していません。

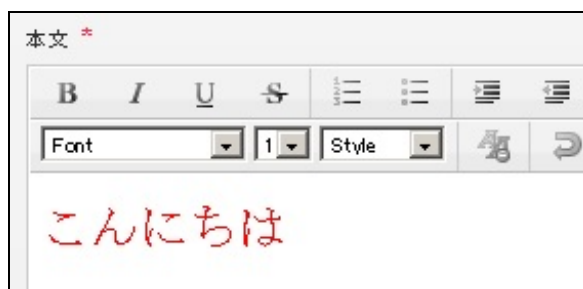
もし、用意できるデータがPDFやInDesignなどの組版データしかない場合は...PDFのページサイズをパプーの推奨する1024(968)×724ピクセルにまで縮小した上で、JPEGかPNGに書き出し、それをページに貼り付けるという方法が採れます。

2.WORDからテキストを貼り付ける

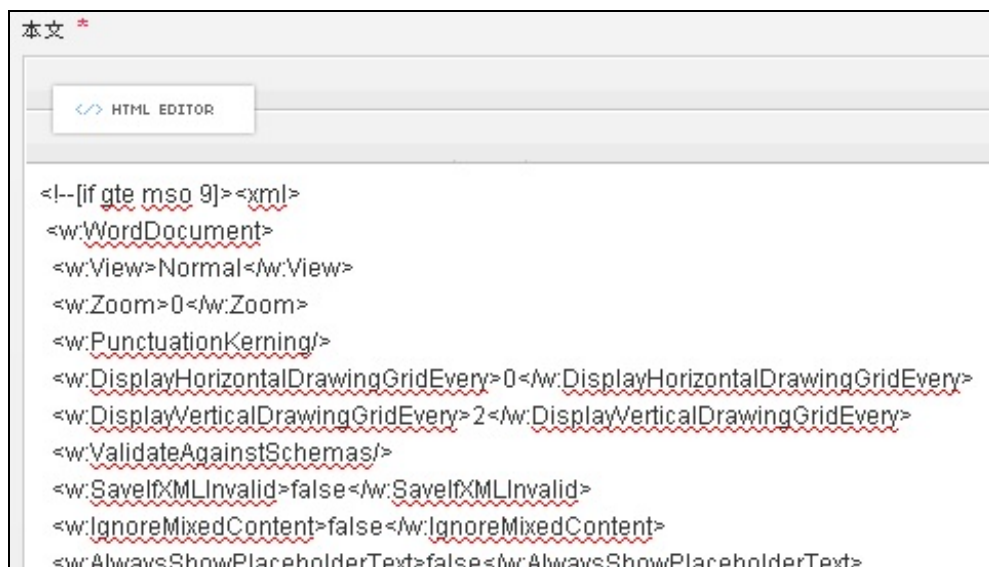
WORDからもテキストのコピー＆ペーストができます。
しかし、WORDのスタイルタグのようなものも一緒に貼り付きます。



WORDで入力したものをパブーに貼り付けると...



同じように貼り付けられる



[HTMLエディター]を見るとスタイルタグのようなものも一緒に

WORDの通りに再現されるので、これがパブー的というかePub的に許容される作りなのだとしたら、一番お手軽といえましょう。

なお、本書ではこのWORDのデータの扱いが妥当なのかわからなかったため、XHTMLで作成しています。

3. リスト

メニューバーから選べるリスト

パプーのメニューバーにあるリストのボタンをクリックすると、テキストをリストにできます。リストの形式は以下の2種類です。

・ 番号の付いた順序付きリスト `<ol><li>～</li></ol>`

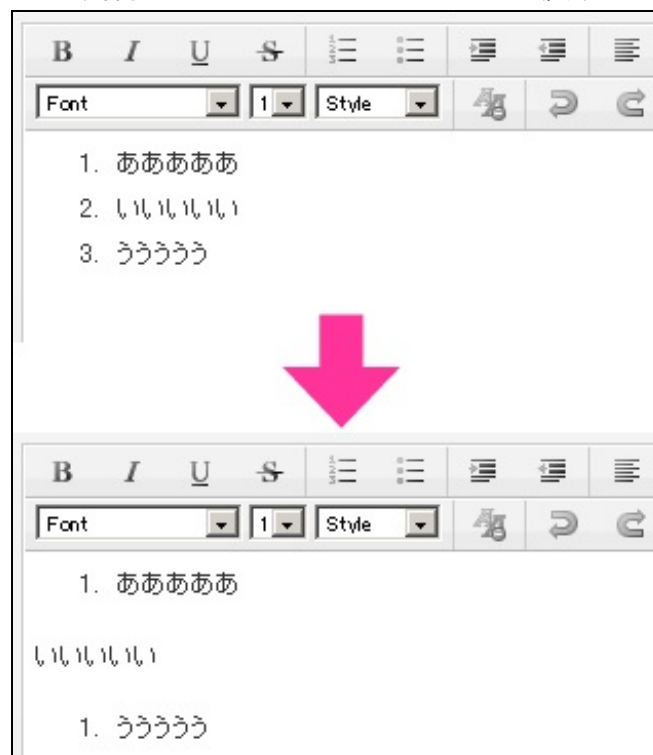
1. あああああ
2. いいいいい
3. ううううう
4. えええええ
5. おおおおお

・ 順序のないリスト `<ul><li>～</li></ul>`

- あああああ
- いいいいい
- ううううう
- えええええ
- おおおおお

リストを解除する

リストを設定した状態で、同じリストのボタン（順序付きリストなら、順序付きリストのボタン）をクリックすると、リストを解除してプレーンなテキストに戻すことができます。



リストが解除された

なお、一度プレーンになってしまったテキストを再度リストに戻すには、リストだったテキストをすべて選択してリストの設定をします。

プレーンになってしまったテキストだけを選択してリストの設定をしても、元のリストに戻ってくれません。独立したリストになってしまいます。

リストマークを変える

スタイルシートで設定すれば、リストマークを変えることができます。

ただし、タグの<type>属性では変えられません。

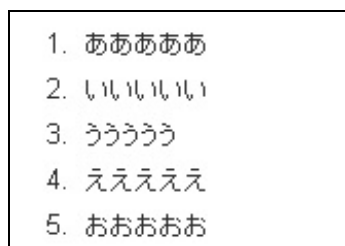
タグに<style>属性を設定し、<list-style-type>を使って変えます。



リストマークを大文字のアルファベットにする例

リストマークに使える記号は、CSSで使える値に従います。

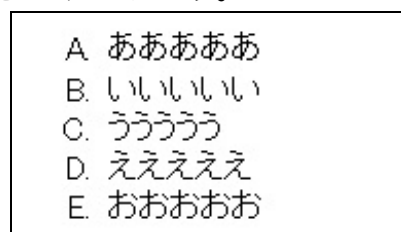
この際、[ページ編集]画面から確認画面を表示しても、リストマークの設定が有効になっていないように見えます。



確認画面ではリストマークが変更されていない

しかし、ePubやPDFに書き出すと、リストマークが変更されています。

確認の仕方に一手間かかるので気をつけましょう。

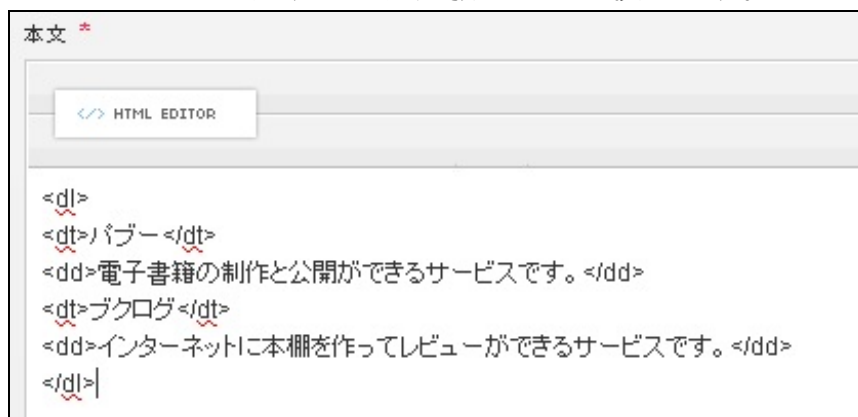


ePubやPDFではリストマークが変更になっている

定義リストを使う

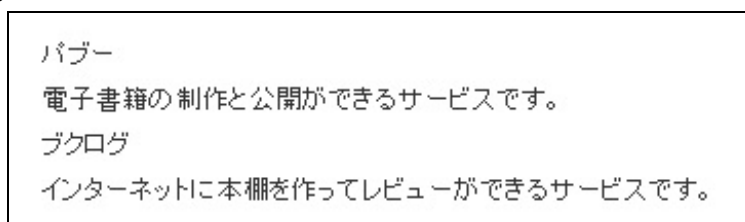
パブーのメニューバーからは、定義リストは選択できません。

[HTMLエディター]から<dl>タグを入力すれば、定義リストが使えます。



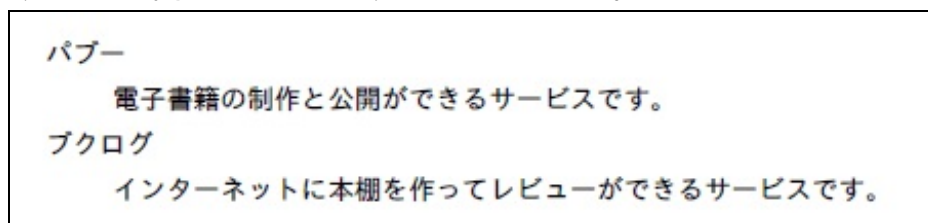
定義リスト

ところが[ウィジウィグエディター]画面や確認画面を表示しても、定義リストのようにインデントが設定されていません。



テキストがインデントされずに表示されている

しかし、ePubやPDFに書き出すと、インデントが設定され、定義リストのように表示されます。こちらも確認の仕方に一手間かかるので気をつけましょう。



ePubやPDFではインデントが設定されて表示される

4. インデント

インデントとは、テキスト全体の開始位置を設定することです。

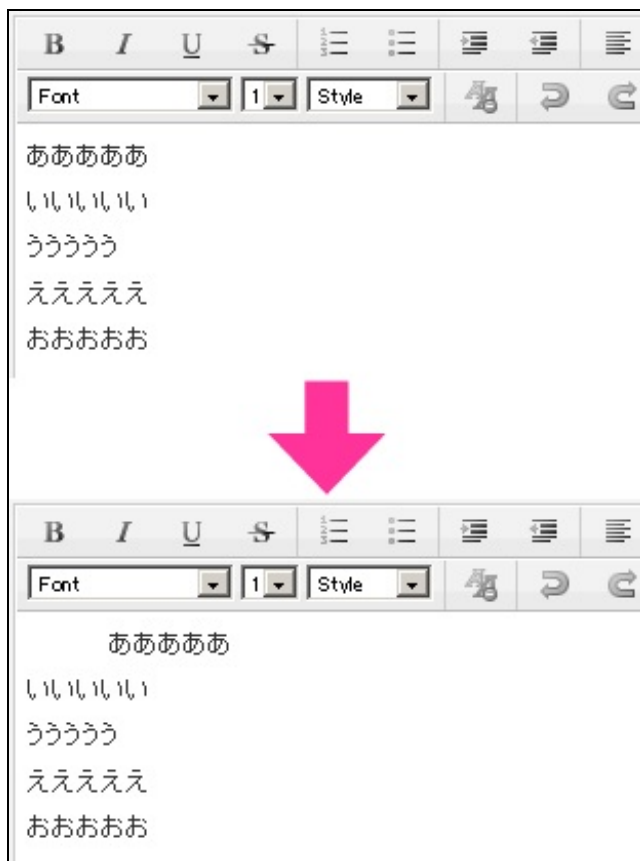
（段落の一番最初の行頭を一字下げる設定については「10.行頭を一字下げる」を参照してください）

パブーでは<margin-left>を使って、ページ左端からのマージン幅でインデントを表現しています。

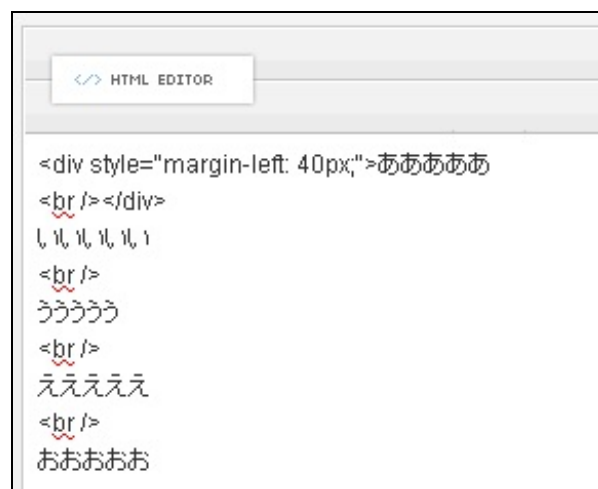
テキストが段落設定されていない場合

段落設定されていない場合、インデントを設定すると選択されたテキストの行が<div>タグで括られます。

<div>タグの<style>属性に<margin-left>でマージン幅を設定して、インデントを表現しています。1度のインデント設定で、40ピクセル分マージンが空きます。



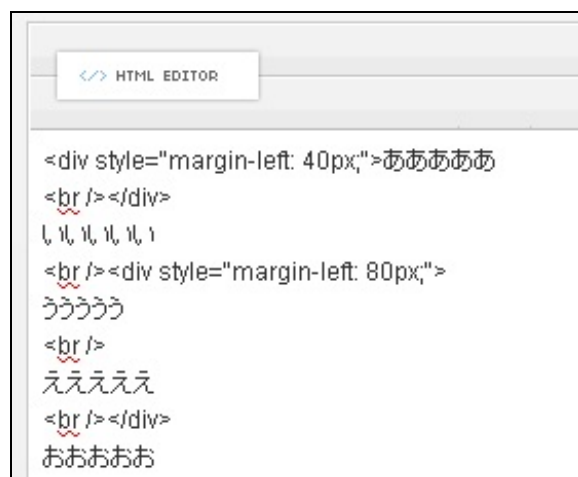
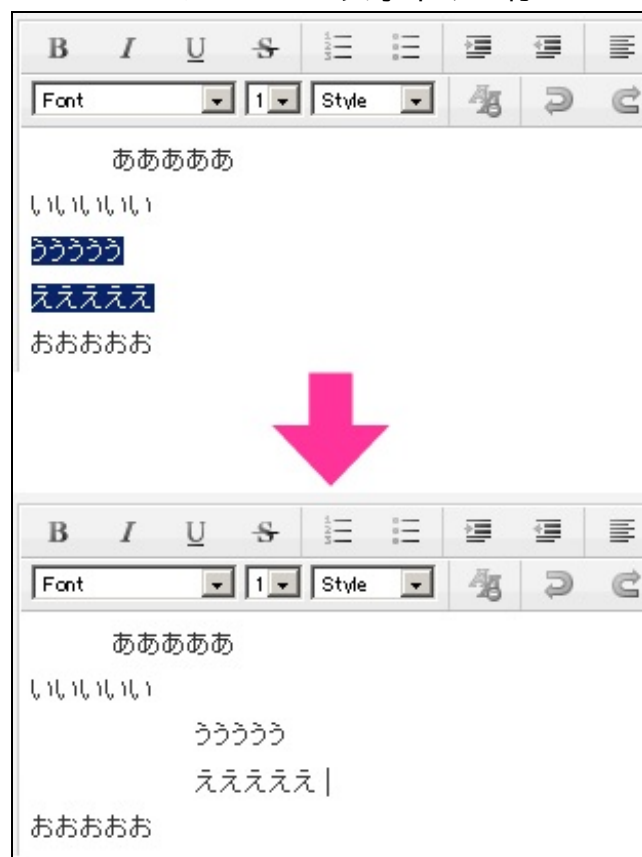
40ピクセル分、下がった



```
<div style="margin-left: 40px;">あああああ
<br /></div>
い い い い い
<br />
うううう
<br />
ええええ
<br />
おおおお
```

<div>タグが追加されている

インデントをクリックするたびに40ピクセルずつ文字下げが行われます。



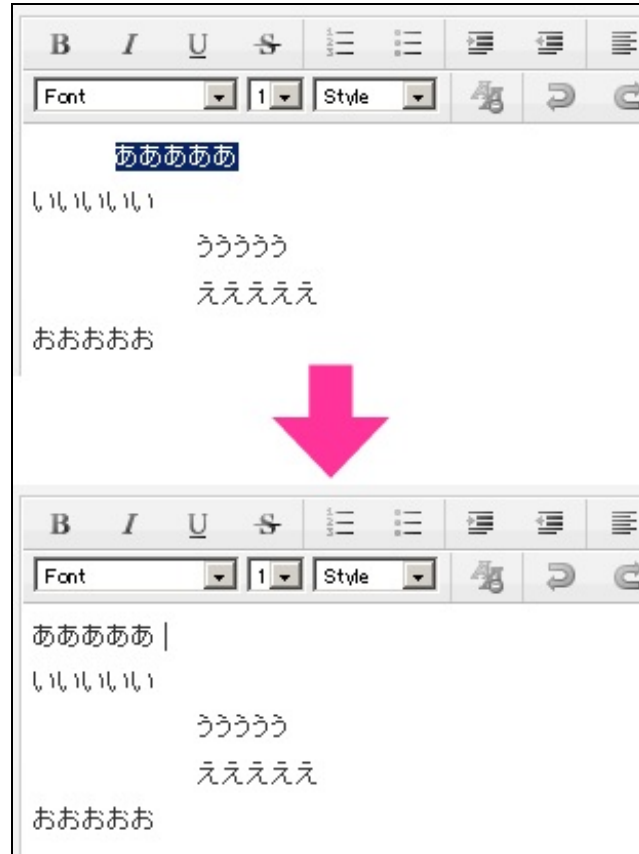
```
<div style="margin-left: 40px;">あああああ
<br /></div>
い い い い い
<br />
<br />
<div style="margin-left: 80px;">
うううう
<br />
</div>
ええええ
<br />
</div>
おおおお
```

インデントを2回クリックすると80ピクセル分下がる

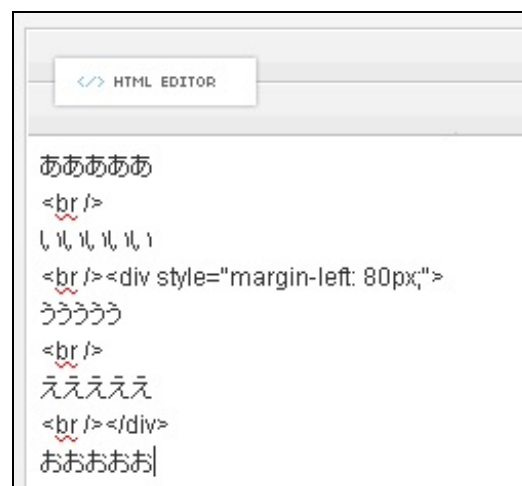
インデント解除

インデント解除をすると、ページ左端からのマージンが40ピクセル分減ることで、インデントの解除として扱われます。

インデントが完全に解除されて、ページ左端までテキストが移動した場合、<div>タグは無くなります。

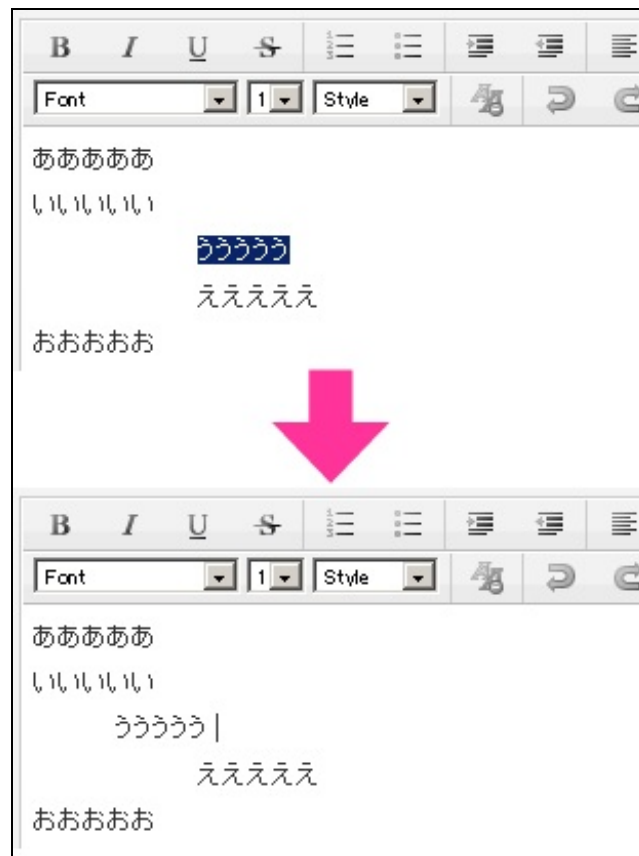


インデントを解除

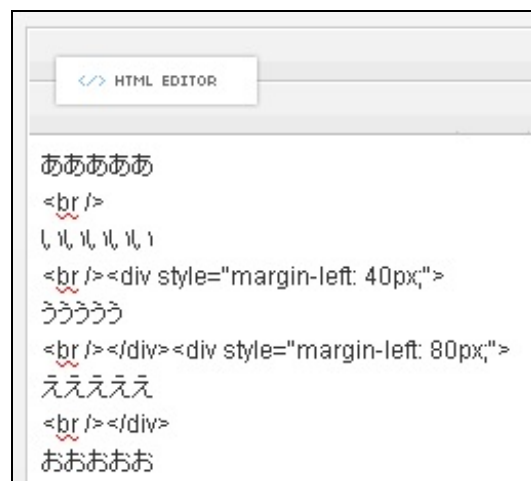


<div>タグもなくなった

複数行をまとめてインデントしていて、任意の行だけインデント解除をした場合は、インデントがずれた箇所が改めて<div>タグで括られ、新たにマージンが設定されます。



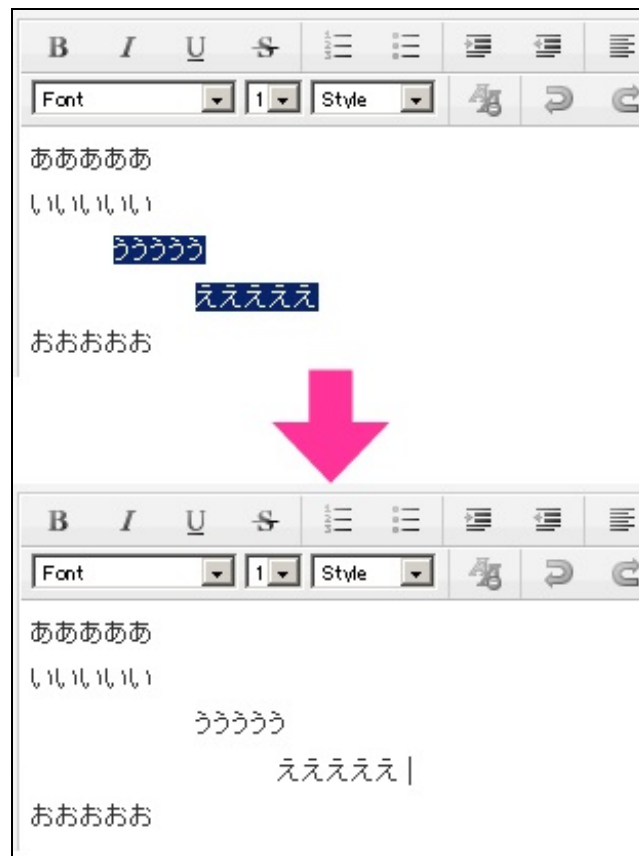
上の行だけインデント解除



<div>タグが追加される

インデントがずれている複数行を選択してインデントを再度設定

インデントは、あくまでもページ左端からのマージンが40ピクセル設定されるだけです。インデントがずれている複数行を選択してインデントを再度設定すると、現状のマージンに40ピクセル追加した分がインデントされます。解除の場合も、マージンが40ピクセル分つまります。



各々の行がインデントされる



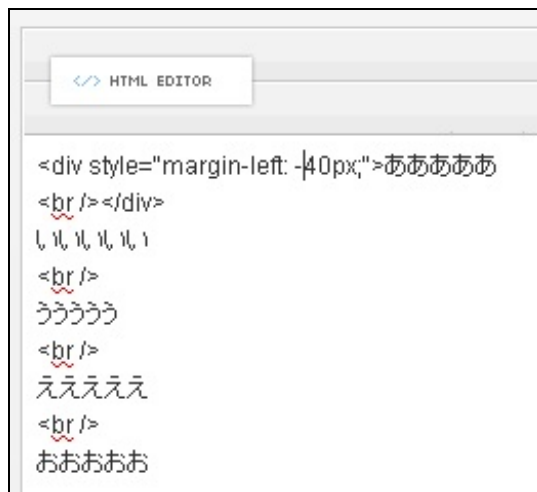
各々の行がさらに40ピクセルずつ下がっている

インデントをマイナスにする

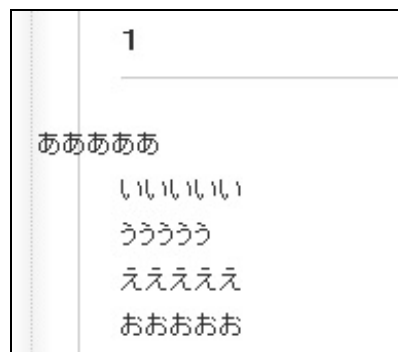
メニューバーのインデント解除をクリックしても、インデント（＝マージン）をマイナスにはできません。

（ページ左端のマージンがない状態＝0ピクセルまでです）

しかし、[HTMLエディター]で<margin-left>の値をマイナスにすることができます。インデントをマイナスにすると、テキストはページの外へとはみ出していきます。



[HTMLエディター]でマイナスの値を入力



ページの外へはみ出る

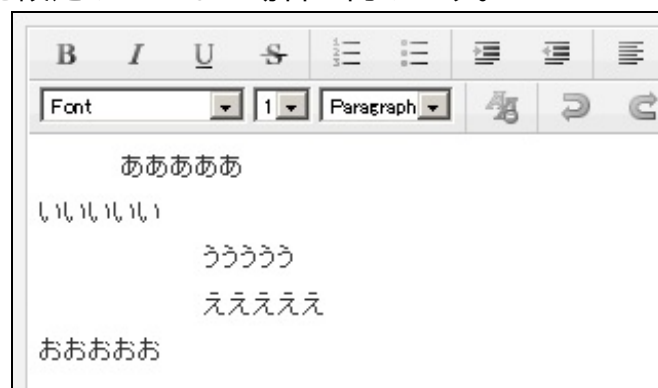
ちなみにマイナスインデントされているときに、メニューバーのインデント設定・解除どちらのボタンをクリックしても、インデントを設定していない状態に戻ります。

テキストが段落設定されている場合

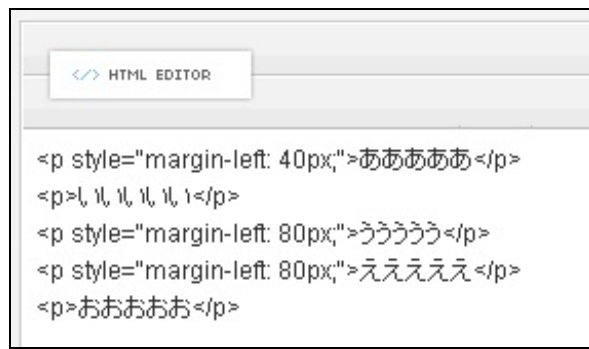
段落設定されている場合は、選択された段落に<style>属性がついて、<margin-left>でインデントが表現されます。

複数段落を選択してインデントを設定した場合でも、各々の段落に<margin-left>でインデントが設定されます。

それ以外の挙動は、段落を設定していない場合と同じです。



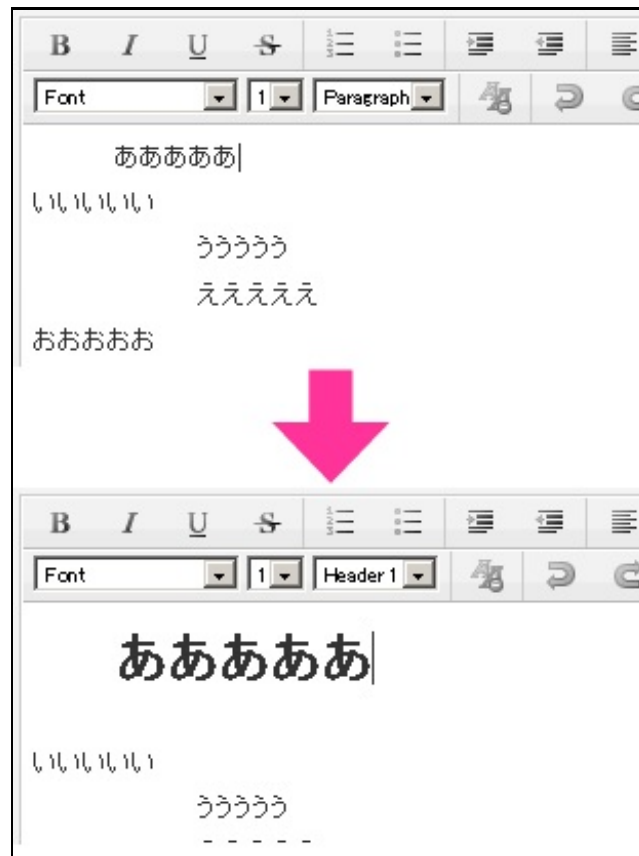
段落にインデントを設定する



<p>タグに対して左マージン（＝インデント）が設定される

インデントが設定された状態で 段落を見出しに変える

インデントが設定された段落を見出しに変更しても、インデントの設定はそのまま反映されています。

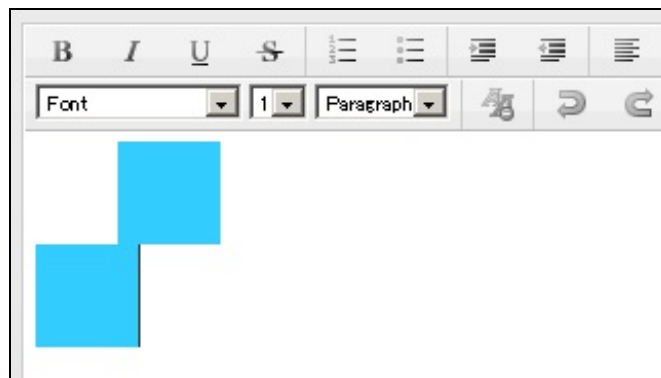


インデント位置はそのまま、見出しに変わる

画像にインデントを設定する

画像でも、テキスト同様にインデントが設定されます。

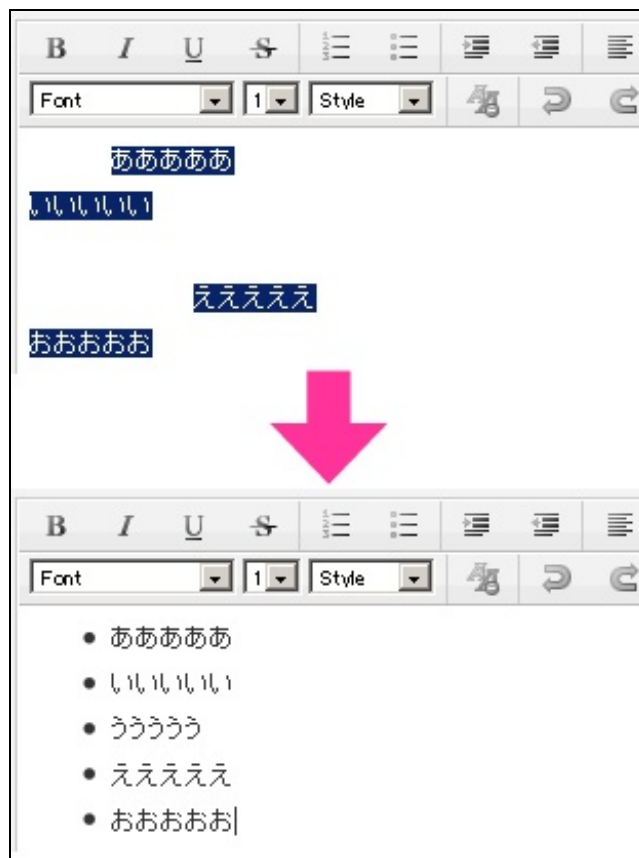
（段落に設定されていない場合は、<div>タグで括られます）



画像もインデントされる

インデントされたテキストをリストにする

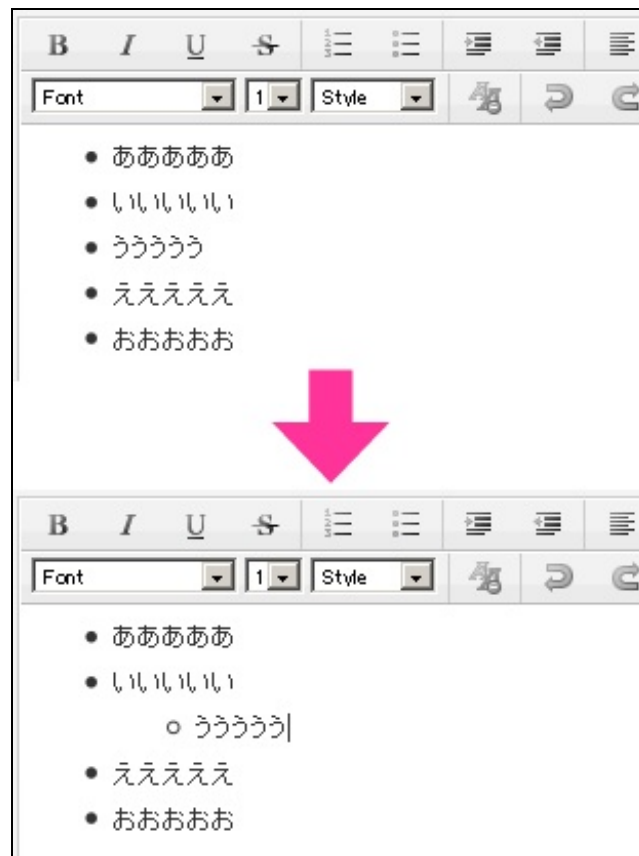
インデントされているテキストを選択して、リストに設定するとすべてのインデントが解除されて（行頭が揃って）リストとなります。



インデントが解除され、リストになる

リストにインデントを設定する

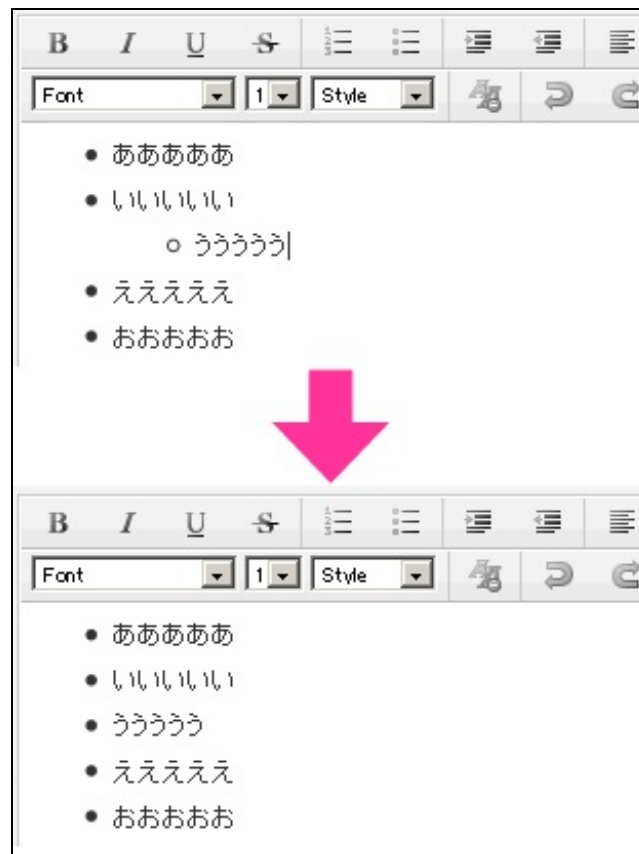
リストになっているテキストを選択してインデントを設定すると、リストの行頭に対してインデントが設定されます。



リストの状態からインデントされる

リストのインデントを解除する

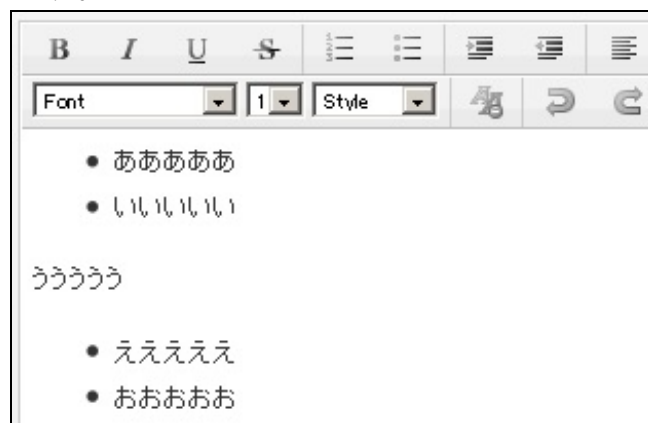
インデントの解除をすると、行頭の位置が揃うまではリストの状態が保持されます。



インデントが解除され、リストの行頭に揃った

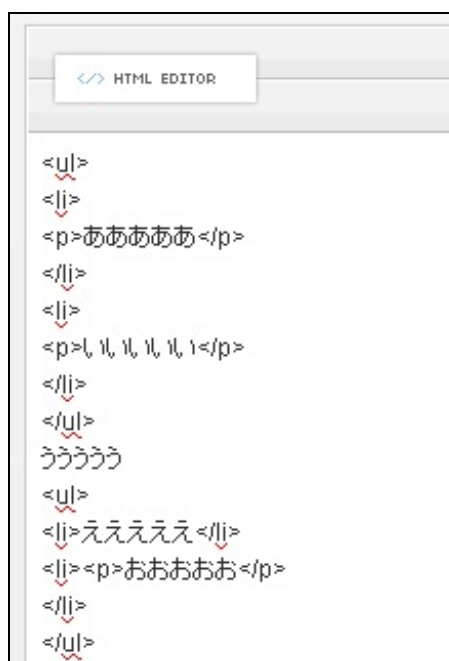
しかし行頭が揃っている状態で、さらにインデントの解除を行うと、選択された行だけプレーン

なテキストに戻ってしまいます。



リストではなくなる

しかも、この状態でインデントを設定してもリストには戻ってくれず、プレーンなテキストのままインデントだけ設定されます。



プレーンなテキストになってしまう

これをリストに戻すには、一連のリストだったテキストをすべて選択して、リストを設定し直します。

もしかすると、リストから一部分だけ独立したテキストにしたいときに使える技かもしれません？

5.行揃え

ページ内での行揃えの位置を設定します。

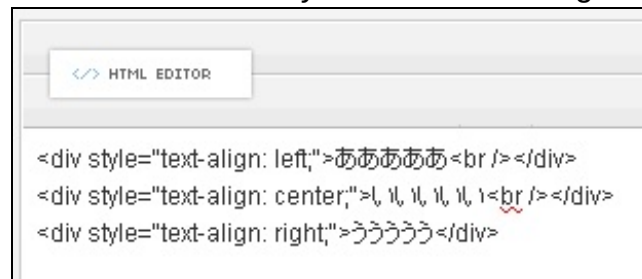
左揃え、中央揃え、右揃えがあります。



行揃えをした

段落設定していない場合

行揃えを設定すると<div>タグで括られて、<style>属性の<text-align>で行揃えが設定されます。



段落設定されていないと<div>タグで括られる

段落設定されている場合

<p>タグに<style>属性の<text-align>で行揃えが設定されます。



<p>タグの<style>属性で行揃えが設定される

行揃えを解除する

行揃えがすでに設定されている箇所に[左寄せ]に設定すると、テキストはページの左端に揃って元の状態になります。

しかし、新たに[左寄せ]を設定したので、<style>属性は<"text-align: left;">となっています。

行揃えを設定する前の<text-align>が無い状態には戻せないようです（[書式解除]でも<text-align>は消えません）。

行揃えされているテキストに インデントを設定する

行揃えされているテキストにインデントを設定すると、行揃えされている位置から、さらにインデントが追加される形で字下げされます。

すでにインデントが設定されているテキストに行揃えしても、同様の結果となります。

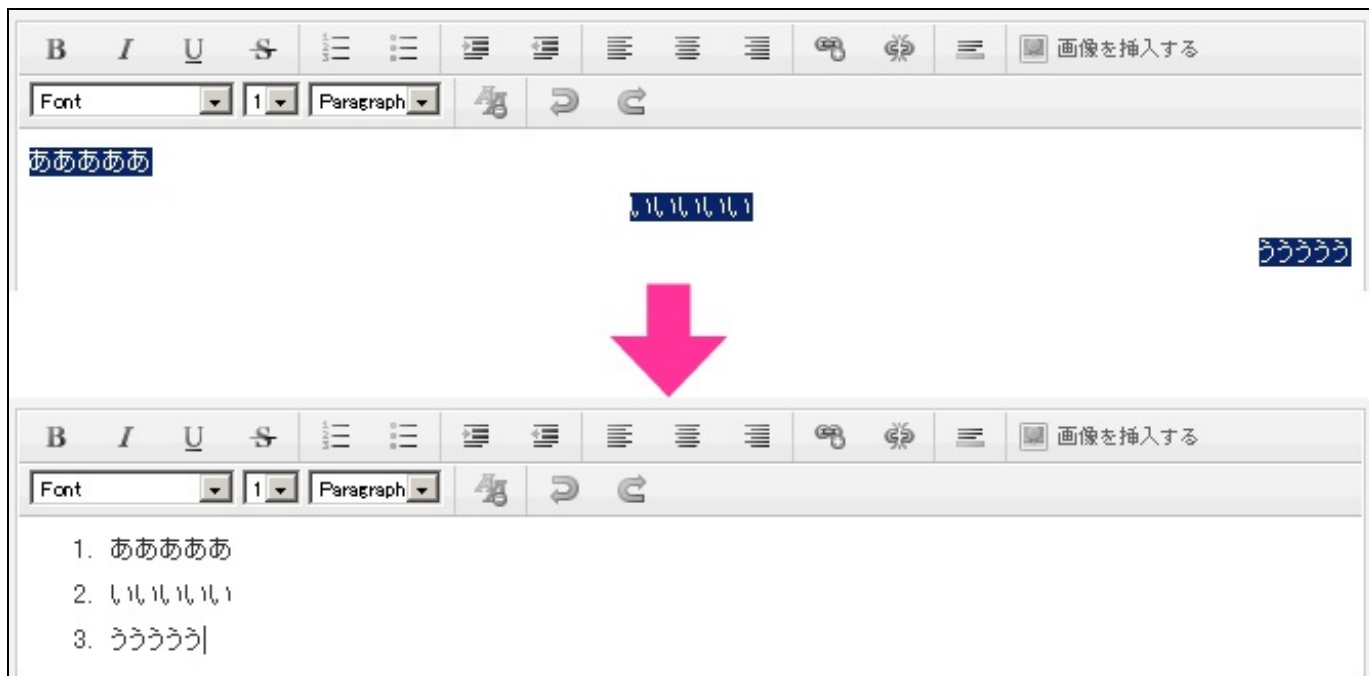


行揃えされている位置からインデントされる

右揃えになっているテキストにインデントを設定しても、ページ右端より字下げされることはありません。

行揃えされているテキストにリストを設定する

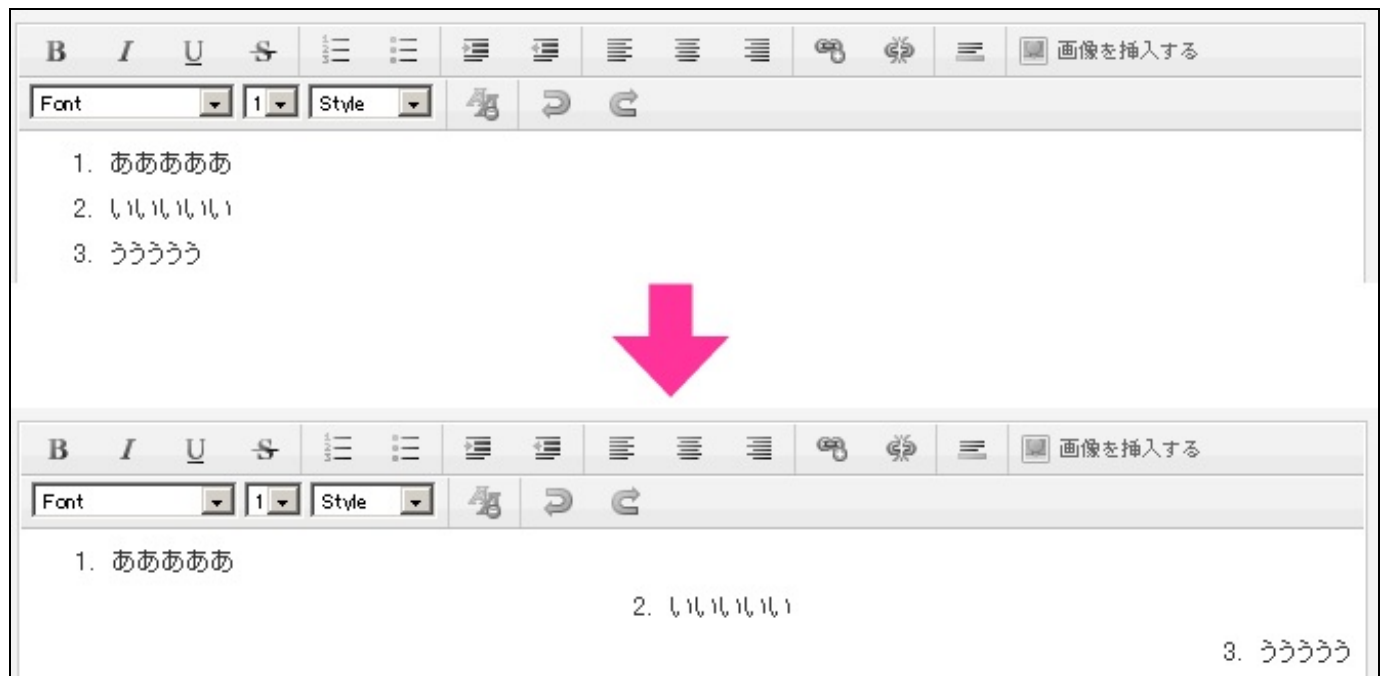
行揃えされているテキストをリストに設定すると、リストマークに行頭が揃ってリストとなります。設定済みの行揃えは解除されます。



行揃えが解除され、リストになった

リストに行揃えを設定する

リストに行揃えを設定すると、リストの行頭を基準として行揃えされます。



リストの位置で行揃えされる

リストを追加すると直前の行の行揃えが反映されます。



直前行の行揃えが反映される

6. リンクを設定する

リンクを設定する

リンクを設定したいテキストまたは画像を選択します。

[リンクをはる]ボタンをクリックするとURL入力のダイアログが表示されるので、リンクさせたいURLを入力して、[OK]ボタンをクリックします。



URLを入力するダイアログ

リンクが設定されます。

リンクが設定されているテキストにカーソルが合っている状態でテキストを入力すると、入力したテキストにも同様のリンクが設定されます。

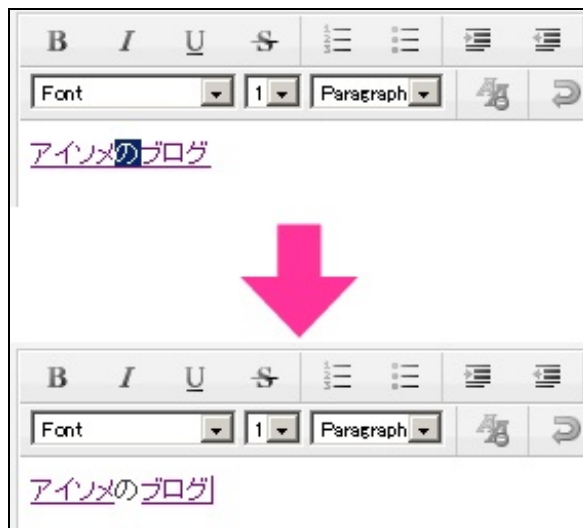


新たに入力したテキストもリンクが設定されている

リンクを解除する

リンクが設定されているテキストや画像を選択して、[リンクを解除する]ボタンをクリックすればリンクが解除されます。

この際、リンクを設定したテキストの一部を選択して[リンクを解除する]ボタンをクリックすると、選択したテキストだけリンクが解除されます。



選択した箇所だけリンクが解除

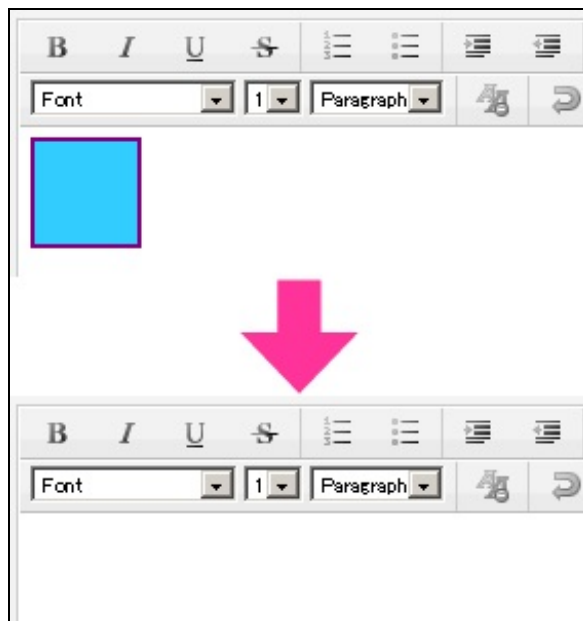


リンクの設定は2つに分かれた

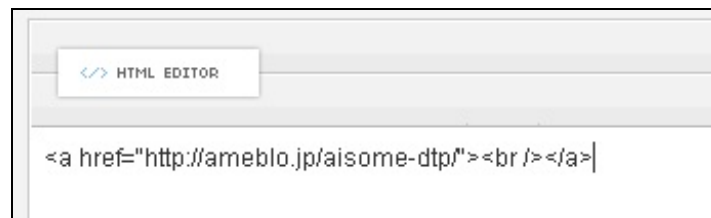
リンクを設定した画像を削除する

これは余談みたいなものですが...

リンクが設定されている画像を削除すると、画像のあった場所にリンクの設定だけが残ります。



画像はなくなったが...



画像のあった場所にリンクの設定だけ残っている

この状態ではクリックする対象がないので、リンク先を表示することもできません。
しかし、この画像のあった場所にカーソルを合わせて、テキストや画像を挿入すると、このリンクが設定された状態で入力されます。

水平線の長さや太さを変える

メニューバーから水平線を挿入したとき、デフォルトの設定は<hr style="width: 100%; height: 2px;">となっています。

この<width>と<height>の値を変えると幅（長さ）と高さ（太さ）を変えられます。

<hr style="width: 75%; height: 10px;">



水平線の太さと長さが変わった

しかし、PDFでは高さが反映されないようです？

水平線に色を付ける

<style>属性の<color>を使って、水平線に色を付けることができます。

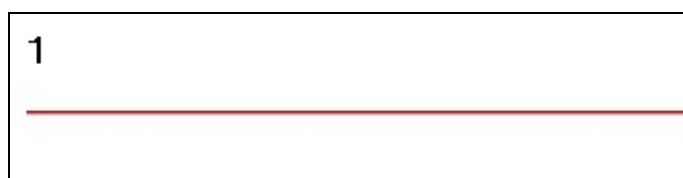
ただし、[ウィジウィグエディタ]画面や確認画面では、色の設定は反映されないように見えています。



確認画面ではデフォルトと変わらない

でも、ePubに書き出して、ビューワで確認すると設定した色が反映されています。

<hr style="color: red;">



ePubビューワで見ると色が反映されている

8.行間を設定する

小説のようにテキストを読ませるものは、行の間隔は適度に開いている方が読みやすいです。

(一般的には、150～200%といわれています)

しかし、パブー(XHTML)のデフォルトの状態では、行間はややつまり気味に見えてしまいます。そこで属性を使って、テキストの読みやすい行間に調整しましょう。

(なお、PDFの場合は行間を設定しなくても、それなりに読みやすい行間で表示してくれるようです)

行間デフォルト

まずは行の間隔をデフォルトの状態を表示してみます。

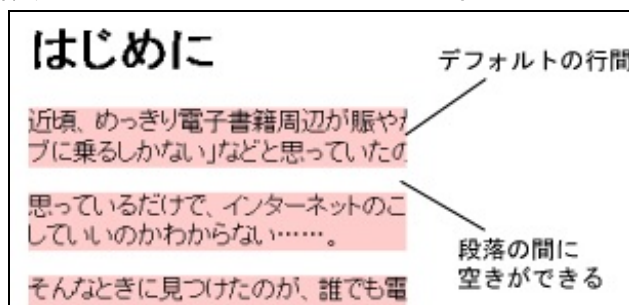
(以降、行間がわかりやすく見えるように背景色を設定しています)

行間はややつまり気味で表示されます。

また、段落と段落の間にはマージンが設定されており、行間よりも広く空いています。

そのため一連のテキストでありながら、行間がまちまちに見えます。

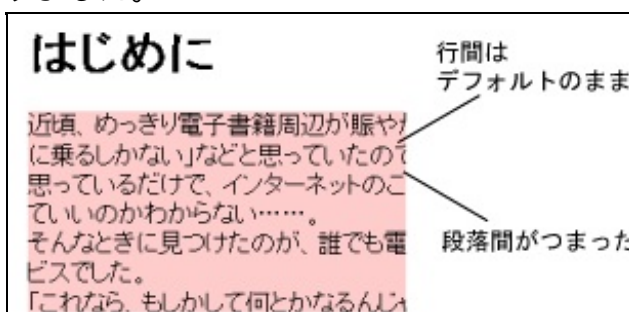
(これはブラウザや端末の設定にもよるのかもしれませんが)



行の上下マージン0px

`<p style="margin-top: 0px; margin-bottom: 0px;">～</p>`

段落間の大きな隙間がなくなり、行間は揃いました。しかし、全体的にみっちりと隙間が無くなり、とても読みづらくなりました。

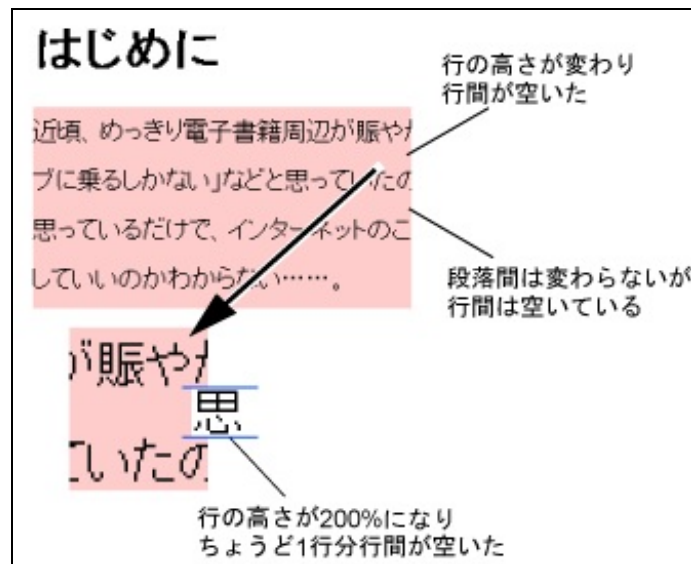


段落に上下マージン無し、行高さ200%を指定

`<p style="margin-top: 0px; margin-bottom: 0px; line-height: 200%;">～</p>`

行の高さを200%にしたことによって、行と行の間がちょうど1行分空きました。

また、段落間の空きを無くしているので、テキスト全体の行間も揃いました。



段落設定デフォルトで、divを設定する

しかし、パプーではスタイルシートが使えないので、一々<p>タグごとに設定をしなければなら
ず面倒です。

では、<div>タグで一括して設定はできないのでしょうか？

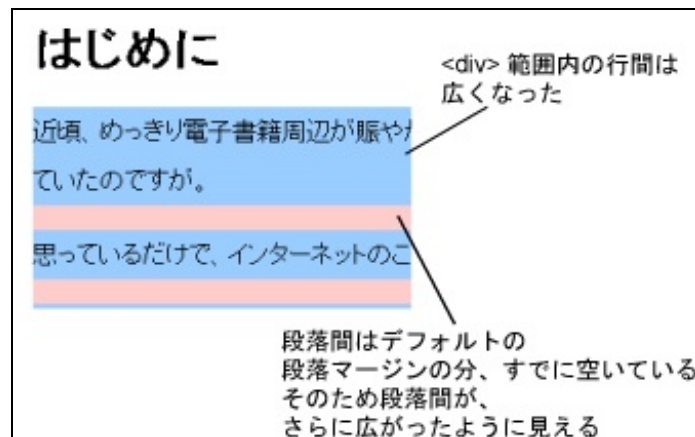
というわけで、上記の行間の設定を<div>タグに設定し、<p>タグはデフォルトのままで表示して
みました。

（段落を青、divで括られたブロックを赤で表示します）

```
<div style="margin-top: 0px; margin-bottom: 0px; line-height: 200%;">
```

確かに、行間は広がりましたが、段落と段落の隙間がかなり広がってしまいました。

<div>タグで行高さの設定はできますが、段落間のマージンは設定できないようです。



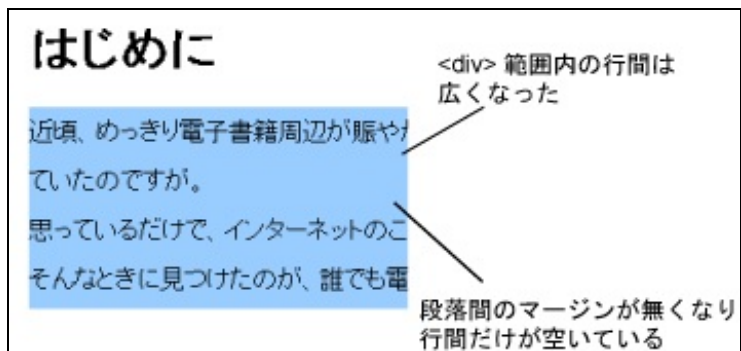
段落で段落間マージンを0、divでは行間を200%に設定する

そこで段落間のマージンを<p>タグで設定してみました。

```
<div style="line-height: 200%;">
```

```
<p style="margin-top: 0px; margin-bottom: 0px;">
```

そうすると行間が広がり、段落のスキマはなくなりました。



なお、今回の表示についてはFirefoxとAdobe Digital Editionsで確認しました。
ePubビューワや端末によって処理が違うかもしれませんが、今のところ未確認です。

9.文字間隔を設定する

XHTMLでは、テキストの文字と文字の間隔はCSSの<letter-spacing>で設定できます。
パブーから書き出されるePubでも、<style>属性の<letter-spacing>で同様に設定できます。

1

近頃、めっきり電子書籍周辺が賑
い。このビッグウェーブに乗るしか
が。

思っているだけで、インターネットのことは全然わか
からない……。

そんなときに見つけたのが、誰でも電子書籍を作っ

最初の段落は<p style="letter-spacing: 0.5em;">としたもの

ところが...パブーでPDFを書き出した場合、文字間隔が下のイメージのようにデタラメになって
しまいます。

1

近 頃 、
な い 。
で す が

思っているだけで、インターネットのことは全然わからな
のかわからない……。

そんなときに見つけたのが、誰でも電子書籍を作って、売
した。

「これなら、もしかして何とかなるんじゃないか？」というね

文字間隔がデタラメに

この件に関しては設定が悪いのか、PDFの問題なのかわかりませんでした。
もし、PDFでも正しく文字間隔を設定できる方法がありましたらご教授ください。

10.行頭を一字下げる

テキストにその都度、全角スペースを入れればテキストの行頭を下げることができます。しかし、不要なデータは入れたくない、元のデータには行頭スペースが入っていない等々、いろいろな理由で行頭に全角スペースを入れたくないこともあると思います。

そのような場合は、<text-indent>を使えばテキストの1行目だけ行頭を下げるすることができます。

使い方としては各行を<p>タグで括り、<style>属性で<text-indent>を設定します。

行下げする幅を「1em」とすれば、ちょうど1文字分行頭下げされ、ビューワで文字サイズを変更しても1文字分だけ行頭下げされて表示されます。

<p style="text-indent:1em;">○○○○○○</p>

近頃、めっきり電子書籍周辺が賑やかで「うかうかして
どと思っていたのですが。
思っているだけで、インターネットのことは全然わからな
い.....。
そんなときに見つけたのが、誰でも電子書籍を作って、
「これなら、もしかして何とかなるんじゃね？」というわ
ですが.....。

行頭だけ一字下げされる

各行に設定しないといけないので面倒くさく、テキスト全体を<div>で括ってしまいたいのですが、それだとテキスト全体の1行目しか行頭下げされません。

11.上付文字・下付文字

べき乗や化学式などを表すために、指数などの添字を上付文字や下付文字にします。

100m²

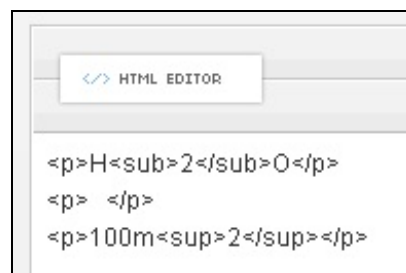
H₂O

XHTMLタグには、それぞれ<sup>と<sub>タグがあり、添字にしたい文字をこのタグでくくります。

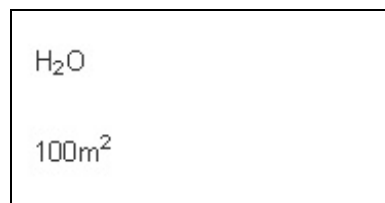
パブーでも同様に使うことができます。

上付文字 [～]

下付文字 _～



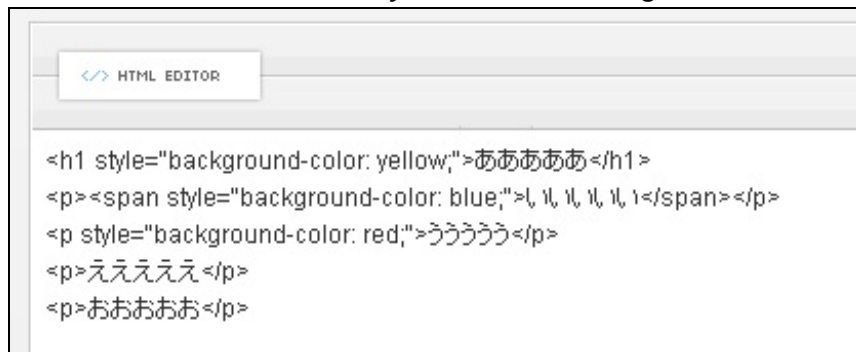
タグはこんな感じ



それぞれ上付文字、下付文字になる

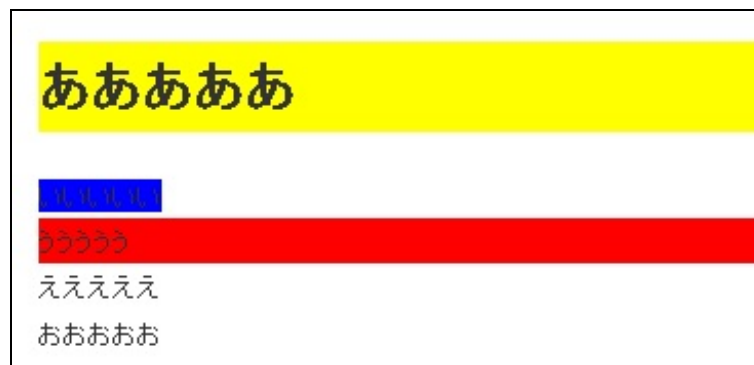
12.文字の背景色を付ける

段落や文字など、背景色を付けたい要素に<style>属性で<background-color>を設定します。

A screenshot of a web browser window with a tab labeled "HTML EDITOR". The address bar shows "http://localhost:8080/". The main content area displays the following HTML code:

```
<h1 style="background-color: yellow;">あああああ</h1>
<p><span style="background-color: blue;">い い い い</span></p>
<p style="background-color: red;">うううう</p>
<p>ええええ</p>
<p>おおおお</p>
```

背景色を付けたい要素に色を設定



背景に色が付いた

ただし<body>タグへの属性の設定はできないようなので、おそらくページ全体に背景色を付けることはできないと思われます。

13.中国語を扱う

※外国語の使用や表示に関しては、OSやインストールされているフォントなどの環境によって異なります。

この記事は、OSはWindowsXP SP3がインストールされたパソコンでの検証結果について書かれています。DynaFontなどの中国語フォントはインストールされていませんが、中国語の表示・使用はできる環境です。

お使いのパソコンやePubリーダーによっては、結果が異なることをあらかじめご了承ください。

年末吸儲战再疯狂：10万定存一年当天返2100元

2010-11-20 09:00 都市快报 我说两句(7)

记者 陈家林

本报讯“10万元定期存款一年，当天返现2100元，50万元定期存款一年，当天返现2500元”，这是昨日19楼网上吸储中介公司打出的揽储广告。每到年底都是银行吸储的高峰期，而今年4季度以来，股市大涨，CPI(居民消费价格指数)达4.4%创25个月新高，银行储蓄搬家汹涌。在75%的存贷比(贷款总额占存款总额比例)硬性监管之下，银行闹起“钱慌”。一些银行借助中介揽储并放贷，将贴息率推向新高。

按照这家中介的返现率计算，定存10万元一年，银行年存款利率为2.50%，到期利息为2500元，加上中介给予的2100元，共可获得4600元，相当于年利率为4.60%，比银行目前执行的一年期存款利率高出2.1%，如果定存50万元，收益率高达5%。同样定存10万元，返现金额比年中高出一倍多。

なお、使用例として使っている中国語は、Yahoo!中国語ニュースの、この記事を使用しました。

パプーでは、ページタイトルや本文に中国語のコピー＆ペーストが行えます。

(中国語を入力できる環境にはないので、直接入力が可能かどうかは検証できませんでした)

ページのタイトル

年末吸儲战再疯狂：10万定存一年当天返2100元

本文 *

B *I* U ~~S~~

Font 1 Paragraph

记者 陈家林

本报讯“10万元定期存款一年，当天返现2100元，50万元定期存款一年，当天返现2500元”，这是昨日19楼网上吸储中介公司打出的揽储广告。每到年底都是银行吸储的高峰期，而今年4季度以来，股市大涨，CPI(居民消费价格指数)达4.4%创25个月新高，银行储蓄搬家汹涌。在75%的存贷比(贷款总额占存款总额比例)硬性监管之下，银行闹起“钱慌”。一些银行借助中介揽储并放贷，将贴息率推向新高。

ページタイトル、本文には中国語が使える

年末吸储战再疯狂：10万定存一年当天返2100元

记者 陈家林

本报讯 "10万元定期存款一年，当天返现2100元，50万元定
楼网上吸储中介公司打出的揽储广告。每到年底都 是银行
涨，CPI(居民消费价格指数)达4.4%创25个月新高，银行储
款总额比例)硬性监管之下，银行闹起"钱慌"。一些银行借

確認画面でも中国語が表示される

しかし、簡体字（おそらく日本語に無い漢字全般）に関してはフォントが明朝系のものになってしまい、PDFだとかなり違和感のある表示になります。

年末吸储战再疯狂：10万定存一年当天

记者 陈家林

本报讯 "10万元定期存款一年，当天返现21
日19楼网上吸储中介公司打出的揽储广告。
股市大涨，CPI(居民消费价格指数)达4.4%创
款总额 占存款总额比例)硬性监管之下，银行
推向新高。

簡体字の部分が明朝系のフォントになっている

なおパプーでは、本のタイトルがePubやPDFのファイル名になりますが。
本のタイトルに中国語を使った場合、簡体字がファイル名に反映されないようで「_」となってしまう。



本のタイトルには中国語が使える



ファイル名は「_」に変わってしまった

一応、WindowsXPでは簡体字をファイル名に使うことはできます。

しかし、アプリケーションによってはファイル名に簡体字を含んでいると不具合が起きるものもあります。

もしかすると、そういったことを考慮した上で簡体字が反映されない仕様になっているのかもしれませんが。

ファイル名に中国語を使う件は私のブログでも、少し触れていますので興味のある方はこちらもご覧ください。

[DTPやってるサラリーマンのブログ](#) — [ファイル名に中国語を使う](#)

奥付

パブで遊んでみよう 2

□

2010年11月28日 初版

1.テキストはエディタで編集～13.中国語を扱う

製作

アイソメ万太郎

<http://ameblo.jp/aisome-dtp/>